

自立貢献

あいさつは あふれる笑顔の あいことば

横浜市立錦台中学校 学校だより
発行日 平成28年9月2日(金)
発行者 学校長 梅澤 薫
所在地 神奈川区西寺尾3-10-1
電話 401-3644 FAX431-0244

URL <http://www.edu.city.yokohama.jp/school/jhs/nishikidai/>

ひと夏を超えて

校長 梅澤 薫

8月29日、久しぶりに見た登校の風景はいたって普通で、夏休み明けという特別な感じもない、いつもの月曜日の朝のようでした。始業式とその後に続いた防災に関する講話においては落ち着いた態度で話を聞くことができ、また雰囲気も大変よいものでした。楽しみな予感のする2学期の始まりとなりました。

瞬く間に過ぎ去ってしまった感のある夏休みでしたが、皆さんにとってはいかがだったでしょうか。オリンピックでの日本人選手の活躍に盛り上がり、印象的な夏休みであったという人も多いと思います。私にとっての本校一年目の夏休みは、普段の学校生活とは少し違った生徒の皆さんの姿を多く見る事が出来た大変楽しいものでした。

夏休み前から始まった、最後の大会等に臨んだ部活動では、運動部も文化部も大きな声援を受けながら、それぞれの舞台で大いに力を発揮していました。仲間とともに、真剣な眼差しで一杯取り組む姿には大変感動しました。最後まで頑張る姿は美しく、格好良かったです。加えて、多くの会場に学級の生徒や他の部活の生徒が応援に来てくれていたことに驚きました。暑い中、休みの日にもかかわらず友達を応援しに来る姿は、お互いがそれぞれの活動を認め合い尊敬し合っている表れだと感じました。

地域の夏祭りには、多くの本校生徒が参加していました。そこでは笑顔で楽しそうに集いながら弟妹の面倒を見たり、地域の方々とともに堂々と太鼓をたたいたりしている姿など、普段の学校生活からだけでは何うことの出来なかつた素敵な一面に数多く出会えました。その様な姿を見て、「まち」に居場所のある錦台中学校の生徒は、改めて「錦台の子ども」だということを感じるとともに、こうして、地域の行事に参加して、保護者や先生以外の大人とも「顔の見える関係」になること、「話が出来る関係」になることは、将来「錦台の大人」になる為の大切なステップだと感じました。また、祭りの準備に力を貸してくれた生徒もいました。本当に感謝です。

2学期には大きな学校行事や様々な地域行事等があります。「自立貢献」の精神で取り組み、さらに自分を成長させる機会として大切にして欲しいと思っています。

まだまだ暑く不安定な気候が続くようですが、充実した日々を過ごすうちに季節も、2学期も瞬く間に過ぎていきます。「成長の夏」を超えた生徒の皆さんが、この2学期も大いに力を発揮し、大きな収穫の喜びを全員で分かち合えることを楽しみにしています。